日高農民小学校

高二　西岡くに江

我等の日高農民小学校は、小作人の田が地主のために立禁されたので、私達はこの農民小学校に通つて社會問題をまき起し、子供どうしが一つになつて、立入禁止の札を抜いてもらふやうにこの学校が出来たのです。私たちの学校には、男の先生が四人で女の先生が三人あります。教室は青年会場と安養寺で、せまくるしくはありますが、小作人の子供どほし忌突の小学校の生徒と、藤田小学校の生徒の方と一緒に勉強してゐます。皆で百八十人程あります。

私たちは一生懸命勉強しながら、お父さんやお母さんのお手傳ひをして地主とたゝかひ、日高農民小学校の名をあげねばなりません。そうして立入禁止の札を取つてもらふとともに、今後札を立てきせないやうに又、たてられぬやうな社會を作るのです。

毎日学校を休まず通つて、大きくなつたらこの仕を受ついで、益々努力しやう。

高一　中村ふさ江

地主たちが方々の田んぼを立禁した。私たちはきらくに学校に通つてゐられない。組合では財部に日高農民小学校と云ふ学校をこしらへた。私たちは谷口や富安や内原や吉田や財部の方とお友達になつて、たのしくうれしく、この日高農民小学校で、ますだ先生に習つてゐる。

学校は會場とお寺。生徒は百八十人程。こゝで一月も習へば地主たちはしまひにこうさんするだらふ。私たちは地主たちがあやまるまで地主たちをうらみながら、この日高農民小学校に一日も休まず通ふんだ。

吉中コハル

私は今まで立禁の事は少しも知らず、皆久に任して面白く今日まで過して来ましたが、こう立禁しられてゐることを知つて、どうして面白く遊んでゐられませう。

地主が私等の生命である田を立禁したため私たちは食つて行けない。立禁の札を抜くまでは学校をやめて農民の小供だけの学校を作らうといふので、この日高農民小学校が出来たのであります。

私らは立禁の札を抜くやうに子どうし一つになつてたゝかひ、立禁の札を抜くまで、一年でも二年でも、この学校を永久に続かさねばなりませぬ。農民小学校を永久に続かすにはどんな雨が降らうと、どんな風が吹かうとも、こんなことに恐れず、学校に通はねばなりません。

皆さん　自分等は地主がこうさんするまで、この学校を永久に続かせませう。

六年　岩城雅男

うちの田は立禁をされてゐます。家ぢうがひしようにこまつてゐます。家はこれではしだいノ\にびんぼうになつていく。

学校はかじしように遠く、僕は六年になつても足が弱くて、朝行きたくないが、立禁を抜かせるために、しかたなしに毎日ノ\学校に通つてゐます。みんな地主がわるいのです。僕等は大きくなつたらきつとかたきをとらうと思つてゐます。

六年　中野千代子

内では小作ばかりしかないのに、たくさんの立禁をしられました。二十六日のことです。悪地主が立禁しに